

キックオフ

No.127

平成21年6月20日
団長：船木照夫
文責：書記

ルールを守って楽しくサッカーをしよう！

新1年生が仲間に入って1ヶ月がたちました。暑い中での練習で大変な時期ですが、みんな楽しくサッカーに取り組んでいます。サッカーを楽しく続けるために、団のルールをみんなで守りましょう。キックオフにのっている注意やお願いは、お子さんにも読んで聞かせ、確認するようにしてください。安全確保に、ご協力とご理解をお願いします。

先日、全日本少年サッカー中央大会が府中少年サッカー場で行われました。



□ 小島監督より □

今号キックオフには全日本サッカー大会に出場した選手たちに一言集、作文をお願いしました。14ブロック予選を初制覇、準決勝で横河1-0、決勝西原2-1とくだし堂々の優勝。中央大会でも3回戦まで進出、関前SC史上最高の東京都ベスト16という成績を収めました。

応援していただいた皆様に心から感謝いたします。

とはいえ都大会に出場する事を第一目標としている訳ではありません。日々サッカーを通し一人一人が立派に成長して欲しいと強く願っています。6年生活躍の源は頭の柔軟性だと思います。決まった選手が、ガンガン試合や練習をこなしている訳ではありません。その時、その時集まった選手が試合や練習のなかでコーチのアドバイスに聞く耳を持ち自分の判断を加え試しているからだと思います。辛口を言えば全く選手が揃わない学年です。

そんな中で少しずつ練習を休まない、頑張る選手が増えてきました。今後の成長が楽しみです。

個人に目を移すと東京トレセン4地域トレセンに相原君、島崎君。14ブロックトレセンに土方君、織田君。武蔵野トレセンに大友君がチームの枠を超えトレーニングに励んでいます。彼らが持ち帰る情報もチームメイトには大きな財産になります。

いつも大きな夢や目標を持って楽しく努力しましょう。

作文沢山あるけど読んでください。

監督より



東京トレセン

島崎 智成

ぼくは、正直「東京トレセン」に選ばれて自分でもびっくりしているけど、とてもうれしいです。やっぱりみんなレベルが高くて、すごくうまいです。ぼくも、精一杯がんばっています。キーパーコーチも自分が分からなかった事も分かりやすく教えてくれます。キーパーコーチには、『足のコントロールができてる』と言われてうれしかったです。

練習は、とても楽しいです。友だちも、できてきました。最後のゲームは、うまくセーブできるのもあるけれど、決められてしまう時もあります。もっと声を出して、指示の声を聞かせたいと思います。

まだトレセンはあるので、がんばっていきます!!



因縁の対決

土方 宏太

「絶対勝ちますから。」

「お～、そうだな。がんばれよ。」

と言いながら J A C P A の野口かんとくと熱く握手を交わし「勝つ。」気持ちがどんどん高まってきました。ぼくは幼稚園の時から、三年生まで J A C P A でサッカーをやっていたので絶対勝ってやりたいと思いました。

いよいよ都大会ベスト 8 を決める 15 分前にスターティングメンバーが発表されました。「ボランチ土方。」と小島かんとくに言われた時心の中で「絶対勝って相手のくやしい顔を見てやりたい。そして関前のサッカーをみんなにこの大きい舞台で見てほしい。」と思い返事をしている自分がいました。

「ピー。」キックオフです。相手もものすごく攻めてきます。昔のライバルだった相手の 10 番ともせりあいました。関前のメンバーも必死で守り必死で攻めました。ベンチのみんなや応援するお父さんお母さん、コーチ達の声も聞こえました。「これなら絶対いける。」と思いました。しかし相手の守りも上手く、点が入らぬまま P K をむかえました。

おしくも残念な結果に終わりましたがぼくは関前が勝ったと思います。なぜなら全力で走り切った 11 人、声をからしてまで応援してくれたベンチの仲間、お父さんお母さん、そしてコーチたち全員が「勝つ。」気持ちをもって協力して戦えたのでいい試合ができたんだと思います。くやしかったけどこの大会を生かしてチームワークや個人技をのばして秋の大会では絶対にベスト 4 に入ります。



東京都大会

織田 敦暉

6月6日 都大会初日

「きんちょうせずにプレーをしろ。」とかんとくが言った。

その言葉に対して、ぼくは、ちゃんとがんばろうと思った。

試合中は、良い所にパスを出そうとしてもうまくいかず、ボールが足につかなかった。そしてボールがある所にフラフラ走りむだな動きが多かった。ボールが相手にわたってもしっかりプレスにいかず、ぬかれても追わずに、D F にまかせてしまい、そのうえ、こうげきにも参加できず、ただ走っているだけでした。もし相手が強かったら、いっぱい点を入れられていたかもしれません。

2日目。

「絶対に勝ってベスト 4 に行く。」という気持ちで戦った。

0 対 0 で引き分けで P K になったときは、絶対に勝てると思った。

しかし、負けが決まったときはものすごく悔しかった。

今度、戦うときは、今よりももっとうまくなりたい。そしてチームとしても強くなりたい。



横河戦で学んだこと

江中 竣哉

試合の直前、ぼくは胸がはりさけるようなきんちょう感でいっぱいでした。自分の仕事はとにかく相手のエースをマークし続ける事なので、必死に相手のエースについて行きました。でも、苦しくて、つらくて、何度もあきらめそうになりました。けれどぼくのミスをみんながボロボロになりながら助けてくれているのを見て、自分の出来る事を最後までやりぬこうを思い、必死になって走り続けました。

後半の初めセンターラインからのロングシュートが決まった時は、体中からうれしさがこみあげてきました。そしてみんなで取ったこの一点を最後まで絶対に守りぬこうと心に決めました。試合終了のホイッスルが鳴った時は、自分の体がうれしさにふるえているのが分かりました。

ぼくは今回の試合で、最後まで必死になって戦い続けることが、大切だと思いました。技術では負けていても、最後まで一生けん命やれば、なにか結果を出す事が出来るんだと思います。この試合から学んだことを、これからのプレイに生かしていこうと思います。



全日本少年サッカー大会を終えて

相原 克哉

2009年6月6・7日 全日本少年サッカー大会の中央大会が府中少年サッカー場で行われました。

僕が、目標にしてきた夢のステージです。

当日会場に行った僕は、試合に出場するチームのウォーミングアップにびっくりしました。どのチームも気合が入っていて、異常なまでの熱気が渦巻いていました。

今まで、あまり経験したことのない雰囲気は一瞬のみこまれそうになったが、気持ちを入れかえて、初戦にのぞみました。関前が圧倒的に攻めてはいたが、なかなか得点につながらず苦戦しました。なんとか入った1点で次戦にはつながりましたが、やはり得点が入らず、PKへ・・・。

結果は、ベスト16ということで、終わってしまいましたが、僕達がここまで来るために、根気強く、ご指導くださった、小島監督、コーチ達、いつもサポートしてくれるお父さん・お母さん方、どうもありがとうございました。

そして何よりも、いつもいっしょに泣いたり笑ったりできるチームの仲間感謝しています。

どうもありがとう～！これからもよろしくね！！



都大会に出場して

鈴木喜丈

6月6、7日に都大会があった。ぼくにとっては4度目の都大会だが、まだ一度も優勝できていない。だからぼくは、今回目標を決めた。「ハードワーク」という目標だ。それができた試合は14ブロック予選のじゅん決勝、vs横河戦だった。ぼくは試合の終わりのフエが鳴るまで走りつづけた。そして勝った。ぼくは都大会でも走りつづけようと思った。自信のついた一戦だった。

そして都大会1試合目、vs東伊興戦が始まった。じょばんから、はげしくプレスにいこうとした。でも思うように体が動かない。それはなぜだか分からなかった。結局試合は1-0で勝ったが自分自身なっとくできなかった。だから次の試合は「ハードワーク」をして勝ってやろうと思った。

そして2試合目、vsJACPA戦が始まった。じょばんからプレスにいけたし、積極的にプレーで

きた。でもなかなか点が入らない。この試合で、一番印象に残ったプレーは1対1だった。ぬいたらキーパーと1対1の場面でパスは考えずドリブルを考えた。スピードの変化をつけてぬこうとしたら、相手は体重移動しなかった。あせりすぎてボールをとられてしまった。試合は結局引き分けPK3-5で負けてしまった。くやしかった。

これからはハードワークしつつ1対1に強い点を取れる選手になりたい。だから1対1の時はフェイントを使って仕掛けて、シュートの時はサイドをねらって確実に決めていきたい。

6年生のみんな、2度も都大会につれていって来てありがとう。
次のさわやか杯でもがんばろう。

ブロック優勝して都大会に出場して、良い経験をしたし、自信にもなった。秋の大会もがんばりたいと思う。
相原 光哉

 **一言集**

5年の時は一回戦で負けたので今年はずっとベスト16に入ったのでよかったです。
五ヶ嶽 翔

精いっぱい応援できて良かったです。これからも練習をがんばりたいです。伊藤 光紀

PKで負けたけど、見て楽しかった!!
井上 花

ベスト16までいったけどPKで負けただけでよかった。
梅 悠一郎

私は予選しか出なかつたけど、都大会に行けて良かったです。
岡崎 菜緒子

試合には出れなくてくやしかったけど、その分、おうえんをがんばったので良かったです。今度は今回よりいい試合を残したいです。
柿原 彰吾

今日の都大会はつかをわけて悔いの残る大会になってしまいました。次の大会は万全の状態です。出たいです。
佐藤 海斗

1回戦目は試合に勝て、しかも勝つて良かったです。2回戦目はJACPAとやっつけて良かったです。でも練習をやって強いチームに負けたので反省しています。
佐藤 海斗

試合には出れなくてくやしかったけど、その分、おうえんをがんばったので良かったです。今度は今回よりいい試合を残したいです。
澤井 晶

試合では止められなかったけど、PKで止められなかったの、くやし。勝ち進んで、ヴェルディとやりました。次はもと勝ち進む!!
島崎 智成

この大会では、キーパーに、担当をわけて、しま、たの秋の大会など、担当を少なくしたいです。
杉浦 徹大

僕は、試合には出れなかつたけど、ベスト16に入れたのは、練習を頑張ったからだと思います。
吉田 真希



負けましたのはくやしかったけど、試合にでて良かったです。
辻 悠利

都大会まで行けて、良かったです。負けてしま、て、ごめんねでした。見ていて、楽しかったです。
長倉 絵里

おしくもPK戦で負けてくやし。でもベスト16に入れたのは、良かったです。もう全日本は終わったけど、いい思い出になった。
土方 康雄

個人が全力を出し切り、チームが一球となって、関前らしい悔いの残らない大会にしたい。ピロターセン 世穂

都大会では三回戦で負けてしま、たけど、あ、秋の杯にむけて頑張りたいです。
平野 大祐

ほとんどのポジションはサイドバックです。シワの試合には守る事しかできなかつたから、さわやか杯にはセメントが、
根本 颯

キックがうまくできるといいから、試合に出たい。
森下 悠希

都大会で感じた事は、ぼくはもっと、ゴールに近づきたいと思いました。ボールを、たり、パスをして、今度の都大会に向けて前にチャレンジすることを意識して練習に臨みたいです。
山崎 悠河

5年の日守に都大会で一回戦で負けたけど、チームはベスト16までいけたので良かったです。
吉田 真希

3回戦で負けてしまったけど、チームのドリブルやパスが、す、く、で、勉強になった。
吉野 大悟

□ 練習の行き帰りについて □

- ・ 自転車であるためには、許可が必要です。許可されていない人は、乗ってこないで下さい。赤信号では渡らないこと、また必ず横断歩道を渡るようにしましょう。日が暮れたらライトを点けましょう。ライトが点くか点検してあげてください。
- ・ 異学年でも同じ方向に帰る人同士、なるべく声をかけ合ってまとまって帰るようにしましょう。練習が遅くなることもあります。
- ・ 遠い人や1年生は、出来るだけ保護者の方が迎えに来てください。

□ 雨の日と火・土が祝日の練習について □

- ・ 雨の日の練習は中止です。電話やメールでの連絡はしません。判断に迷う場合には、校門まで来て確認をするようにお願いします。火曜日に関しては、南小の校門に「遊び場開放」の札が出ていない場合は、練習は中止となります。
- ・ 火・土が祝日の場合、練習はお休みです。（試合が入る場合があります。）



□ 試合時の注意 □

- ・ 南小敷地内、校門外（特に東門）は全面禁煙です。
南小グラウンドで試合をする時は、当番の方は、お呼びした他のチームの方に「南小使用の際の注意事項」を必ず渡して下さい。
- ・ 試合終了後は、ゴミを拾い、渡り廊下の泥を竹箒できれいにしておきましょう。
当番の方だけでなく、その場にいる保護者の方々全員でお願いします。
- ・ これからの季節、おにぎりの中味は腐らないよう工夫し、また冷めてから包むようにしましょう。
- ・ 南小で集合して試合場所へ出かける時、帰る時は必ず門を閉めたことを確認してください。

□ その他のお願い □

- ・ 車についても許可が必要です。練習時、許可のない車は校内に乗り入れできません。
許可を受けている車で校内に駐車する場合は必ずフロントに『関前SC』と掲示するようお願いいたします。
また、一度駐車したら車の出し入れは練習終了時まで避けてください。
- ・ 練習開始時間（火曜日・・・16時30分、土曜日・・・13時00分）前に南小グラウンドでは絶対にボールを出して遊ばないようにお子さんにお伝えください。
- ・ 日差しが強くなりました。帽子と飲み物（多めに）を忘れないようにしましょう。
- ・ 体調の悪い時には、無理をせず身体を休ませましょう。
- ・ お菓子などは持ってこないでください。
- ・ 忘れ物が多いので、持ち物には必ず記名をお願いします。
- ・ 土俵の上には、絶対に乗らないようにしましょう。



- ・ 校庭開放の時間中は必ず腕章を付けましょう。なお、関前南小の方は、学校指定の腕章を代用してください。その際、必ずノートに記名をお願いいたします。
- ・ 自転車は決められた場所にきちんと並べて置きましょう。東門付近や渡り廊下の出入り口付近には置かないでください。

□ 今後の予定 □

- ・ 6月27日(土) 武蔵野市夏季少年少女サッカー大会 (5・6年)
- ・ 7月4日(土)・5日(日) "
- ・ 8月29日(土)・30日(日) 14ブロック住友信託カップ予選 (5年)
- ・ 9月5日(土) 14ブロックさわやか杯予選 (6年)

7月25日(土)	1学期 最終練習日
9月5日(土)	2学期 練習開始日

第23回さわやかサッカー合宿について

- 【日程】 8月7日(金)～8月9日(日) 2泊3日
- 【場所】 群馬県吾妻郡嬭恋村干俣バラギ高原 2401
- 【宿泊】 ら・ルーナ
- 【対象】 4・5・6年生

<合宿説明会> 日 時：6月27日(土)午後7時より
場 所：関前コミセン大広間
参加費：28,000円(この日に集金しますのでご用意下さい)

<前日準備> 8月6日(木)午後4時予定
合宿荷物の前日準備をしますので、担当の方はお手伝いをお願いいたします。

5月16日(土) 平成21年度定期総会

出席者 43名 委任状 57名 他 2名

全員の3分の1以上の同意を得まして、全ての議案が承認されましたことをご報告します。